

校長室からのお知らせ

6月17日 NO.11

岸和田市立山直北小学校
校長 尾野 武志

ご注意ください



6月中旬になり、起きた瞬間に「暑い」と感じる日が増えました。この時期に、心配になるのが「熱中症」です。学校でも様々な対策で、「熱中症予防」に取り組んでいます。

うえの写真は、運動場で暑さ指数（WBGT）を計測する機械です。暑さ指数の数字がすべてではなく、日本気象協会の熱中症情報を参照したり子どもたちの状況を観察したりしながら、「熱中症予防」に取り組んでいます。

しかしながら、個人によって「熱中症予防」のための判断基準は違いますし、その日の体調によっても「暑さ」の感じ方は変わると思います。

そこで、保護者のみなさまにお願いがあります。「熱中症」からお子さまを守るために、下記の2点についてご家庭でお話ししていただきたいです。

① 初期症状を見逃さない

立ちくらみ、めまい、足がつるなどに自分で気づいたら、すぐに休んで水分補給を。

② 無理をしない

暑いときに無理や我慢はせずに、いつもと違う感じがすると周りに伝えて。

私が子どもの頃と明らかに気候が変わっています。「命にかかわる危険な暑さ」は、今後増えていくようです。お子さまの命を守りましょう。